

みなさん、おはようございます。

今日、久しぶりに朝の通用門に立ち、登校してくる生徒を迎えましたが、多くの生徒が、生徒の方から「おはようございます」と挨拶をしてくれました。4月早々、とてもすがすがしい気持ちになりました。面接練習で、練習する形式的な挨拶よりも、日頃の何気ない挨拶がしっかりとできるかどうかの方が本当に大切なことです。たとえ、面接が上手くいき入社試験に通ったとしても、挨拶ひとつできないようでは会社の中で人間関係を築いていくことはできません。是非とも自然な挨拶ができる心を持って欲しいと思います。

さて、およそ3週間あった春休みが終わりましたが、この間、世間では様々な出来事がありました。中でも心に残ったのは、3月末に栃木県で発生した雪崩による死亡事故です。登山合宿をしていた高校生7名と引率していた先生1人の計8名の尊い命が失われました。本当に残念なことです。改めて、自然災害の怖さを思い知ると同時に、将来がある若者たち、そしてご家族の思いを想像すると胸が痛くなりました。改めて、冥福をお祈りするとともに、「自らの命を守る大切さ」についての考えを深めました。

また、選抜高校野球で史上初の大阪同志の決勝戦になるという嬉しい話題もありました。部活動やスポーツの活躍は周りに元気を与えてくれます。昨年度末にも話をしましたが、本校の部活動も昨年度以上に活躍し、茨木工科高校に元気を与えて欲しいと思います。

さあ、今日からいよいよ新年度が始まります。平成29年度のスタートです。

3年生は最終学年になり、いよいよ進路選択が目前に迫ってきました。ここからの3か月は、進路実現に向けてとても大切な時期になります。人生の歩み方を最終的に決めるのは、自分自身です。自分で選択するから前向きになるし、自分が選んだ道だからこそやりがいが出る。逆に言うと、人の言うままにやっているだけでは面白くないし、「やらされている感じ」があると本当の意味での意欲が湧いてこない。親や先生に相談をしたり、アドバイスをもらうことは必要ですが、まず自分自身が自らの進路、もっと大きく言えば自らの人生について向き合い、悩み、そして進路選択をしてください。ぜひとも、「どうせ自分はこれぐらいしか」という消去法ではなく前向きな進路選択をして欲しいと思います。

次に2年生、皆さんはいよいよ各系に分かれ、自らが選択した専門技術の授業が中心になります。一つ一つの知識や技能が将来に繋がることを実感しながら前向きに取り組み、力を伸ばして欲しいと思います。資格取得や検定にも積極的に挑戦してください。また、2年生は、様々な面において学校の中心として活躍する学年です。本日、午後から入学式があり、新入生が入学してきますが、その1年生を引っ張りながら、行事、部活動など、大いに高校生活を楽しんでください。特に、部活動の頑張りは、学校全体を元気にします。より多くの生徒が、様々なクラブで活躍してくれることを楽しみにしています。

「新しい年が始まるお正月に1年間の目標をしっかりと立てよう」という意味で「1年の計は元旦にあり」という言葉があります。同じく、「学年の計は4月にあり」です。1年後の自分の理想の姿を頭に描きながら、ゴールをめざし、(特に3年生は社会へ繋がる最後の1年間として、)大きく成長してください。